

比較に次ぐ比較！

SNSツイスター
川上・巨人VS原・巨人
マンション買うつ借ります？

大人のくらべる大事典

週刊ポスト編集部編
絶賛発売中！！定価945円(税込)
978-4-09-379815-0

小学館

んだら、もの凄い形相で睨みつけてきた。顔が引きつって痙攣していたけど、それでも受け取らせた。そういう時代だったんだよ。

すでにこの時代から、お土産代を現金で配る「毒まんじゅう」の慣習は確立されていたのだ。さらに当時は、機密費以上に、派閥のカネが記者に蔓延していた。

他の記者はしゃべらない

私は福田（越夫元首相）派の担当だったけど、田中派は滅茶苦茶だった。正月に福田邸に行って帰りに社のハイヤーに乗ったら、運転手が「川崎さん、目白に行ってくださいよ」というわけだ。「なんで」と聞いたら、「とにかく行きましよう」という。

私も角栄を知らないわけ

じゃないし、

相手は総理

なんだから

そうしよう

と行ってみ

たら、角栄

邸では記者

が乗ってき

たハイヤー

の運転手に

金一封を渡

していた。

来る車すべてにだよ。何回

行っても貰えるんだよ。記

者と行くと貰えるってハイ

ヤーの運転手も知っていた。

そういうカネの使い方して

いるんだから。72年の角福

戦争では、福田派の政治家

から「田中派は担当記者に

10万円ずつ渡している、福

田派担当の誰に渡したらい

いか」と相談されたことも

あった。私は止めたけど。

角栄から三木武夫に首相

が代わったときは、官邸の

関係者から（官房機密費の）

金庫が空っぽだ」と聞いた

この前の政権交代で起きた

河村建夫（元官房長官）の

2億5000万円引き出し

と同じだよ。

た野中広務・元官房長官にも触れた。

野中もそういう時代に政治家をしていんだから。

彼がなんで今になって、ああいう風にいうのかわからない。いうのなら全部い

べきだと思うよ。

「国会記者と代議士の関係

は、ローマ人と芝居の関係

に等しい」とバルザック（フ

ランスの文豪）は200年

前にいった。ローマ人とは

芝居の隠語で、「サクラ」

のこと。政治記者というの

は本当に政治家の伴奏者だ

ったとね。それがフランス

ではなく今の日本の政治記

者に当てはまるんだから、

本当にどうしようもない。

川崎氏は最後に、「私は

絶対に機密費の受け取りに

応じなかったから、こうい

うことになった（NHKを

中途退職）。だから話せる。

他の記者が機密費のことを

しゃべらないのは当たり前

悪い記者ならもっとそう。

悪いことをしていると思っ

ているからでしょう」とつ

解説・編集委員は「知らない」

ぶやいた。
記者クラブの官邸経験者
が、はつきりと機密費につ
いて証言した意味は大きい。

NHK広報局はこの件につ
いて「把握していません」と
いうが、記者クラブの機密
費汚染は確実にあったのだ。

一方、記者クラブの現役
解説委員・編集委員は、い

まだにこの問題について一

切発言していない。そこで、

記者クラブに所属する著名

な解説委員・編集委員数名

に、アンケート調査を実施

した（左の表）。聞いたのは、

「官房機密費が記者クラブ

メディアの解説委員や記者

などに渡されたことは事実

か」「自身が受け取ったこ

とがあるか」の2点。

回答はどれも「知らない」

「ない」などそっけないも

のだった。それでも彼らが

答えてくれたことは、一歩

前進である。

また、前号で紹介した91

年11月から92年12月につ

けての機密費の会計記録にも、

実はもうひとつ、記者クラ

ブに関連する項目があった。

与野党議員のパーティ費や

餞別の名目と金額が並ぶな

かで、「岩見隆夫パーティ
100000」との記載があ
ったのだ。毎日新聞客員
編集委員の岩見隆夫氏であ
る。

これはどういう意味なの
だろうか。毎日新聞を通し
て聞いたところ、以下の回
答が返ってきた。

「1992年6月25日、岩

見隆夫特別顧問（当時、現

客員編集委員）の日本記者

クラブ賞受賞を祝う『岩見

隆夫さんの受賞を祝う会』

で、加藤紘一官房長官（当

時）名義で届いた『御祝』

と思われる。このことは、

2002年4月13日付毎日

新聞でも報じています。岩

見客員編集委員自身も同20

日付のコラム『近聞遠見』

で、加藤氏がパーティに

来ていた記憶はなく、後日

調べたところ祝い袋の束か

ら加藤氏名の『御祝』が見